

令和8年度 全国山岳遭難対策協議会開催要項

1 趣 旨

登山における遭難事故を防止するため、山岳関係者や山岳遭難対策関係者の参加を求め、山岳遭難の原因等について研究協議し、今後の遭難対策の具体的施策に役立てる。

2 主 催 スポーツ庁

共 催 環境省、警察庁、気象庁、消防庁、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所、山岳遭難対策中央協議会

3 期 日 令和8年7月15日（水）受付：9:30～

開始：10:00 終了：15:45（予定）

4 会 場 文部科学省 東館3階講堂 及び オンライン開催（YouTube 配信）

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

5 参加者 会場定員：200名程度

オンライン参加定員：上限なし

（1）各都道府県教育委員会の関係者

（2）高等学校登山部（山岳部）、高等専門学校山岳部、大学山岳部の関係者（顧問、監督、コーチ等）

（3）各都道府県山岳遭難救助組織（都道府県遭難対策協議会、警察、消防防災、自然公園保護等）の関係者、各都道府県山岳連盟（協会）の関係者

（4）山岳ガイド、山小屋の関係者、旅行会社等のツアー登山関係者、メディア関係者、登山道具製造業関係者、登山道具小売業関係者

（5）その他山岳団体関係者

6 申し込み

参加をご希望の方は、以下の申込フォームより、「会場参加」、「オンライン参加」のどちらかを選択の上、必要事項を記入していただき、令和8年7月3日（金）までにお申し込みください。

申し込みフォーム：<https://forms.gle/vdJ89ZKEMVR3dSSQ7>



7 資料の配付について

本年度は、会場での資料配布は行いません。

事前にお申し込み時に登録をいただいたメールアドレス宛てに資料データを送付いたします。

会場参加される方は、必要に応じて各自でお手元に資料をご用意ください。

8 内容

9:30～	受付	
10:00～10:10 (10 分)	開会式	開会挨拶 協議会の流れをご案内
10:10～10:40 (30 分)	報告Ⅰ	テーマ：「令和7年における山岳遭難の概況等」 警察庁生活安全局生活安全企画課地域警察指導室 (役職) 課長補佐 (氏名) 西崎 弘一 氏
10:40～11:10 (30 分)	報告Ⅱ	テーマ：「滑落事故における消防ヘリと連携した山岳救助活動について」 札幌市消防局 (役職) 特別救助隊長 (山岳救助隊長) (氏名) 小笠原 光 氏
11:10～11:50 (40 分)	講演	テーマ：「兵庫県における減遭難活動の報告～六甲山有馬地区～」 講師：島添 誠 氏 (兵庫県山岳連盟)
11:50～12:00 (10 分)	アンケート	参加者の皆様を対象に後半の講義テーマに関する Web アンケートを実施
12:00～13:00 (60 分)	昼休憩	
13:00～	テーマ：「一般登山者の登山状況調査データから読み取る山岳遭難要因へのアプローチ」	
13:00～13:30 (30 分)	講義	「全体導入・調査の概要・一般登山者の地図の使用状況」 講師：村越 真 氏 (静岡大学名誉教授／防災総合センター 客員教授)
13:30～14:00 (30 分)	講演	テーマ：「一般登山者のトレーニング状況と身体トラブル」 講師：安藤 真由子 氏 (株式会社ミウラ・ドルフィンズ、 低酸素トレーナー、体育学博士、健康運動指導士、登山ガイド)
14:00～14:30 (30 分)	講演	テーマ：「遭難データから分かる気象遭難と気圧配置との関係」 講師：猪熊 隆之 氏 (株式会社ヤマテン代表取締役)
14:30～14:35 (5 分)	小休憩	
14:35～15:35 (60 分)	パネルディスカッション	「アンケート結果を踏まえてテーマにかかわる問題点をパネラーが考察」(仮題) パネリスト：村越 真 氏、安藤 真由子 氏、猪熊 隆之 氏、 島添 誠 氏
15:35～15:45 (10 分)	閉会式	閉会挨拶 日本山岳・スポーツクライミング協会 会長 町田 幸男 氏

※ 講演者・内容は予告なく変更となる可能性もありますので、予めご了承ください。